

平成22年度 宇都宮市防災会議会議録

◎ 日 時 平成22年7月30日(金)10時30分から11時00分まで

◎ 場 所 宇都宮市役所14階大会議室

◎ 出席者

1 会 長

宇都宮市長

佐 藤 栄 一

2 委 員

関東財務局宇都宮財務事務所長

新 宮 増 弥

関東農政局栃木農政事務所次長

西 村 口 哲 進

関東運輸局栃木運輸支局長

(代理)堀 科 進 実

宇都宮地方気象台次長

水 宇 梶 夫 夫

関東地方整備局下館河川事務所長

(代理)武 石 春 夫

関東地方整備局宇都宮国道事務所

(代理)五 十 嵐 一 夫

陸上自衛隊第6地対艦ミサイル連隊長

(代理)齋 藤 利 夫

栃木県宇都宮土木事務所参事兼所長

(代理)石 坂 泰 之 一

宇都宮中央警察署長

(代理)瓦 井 利 一

宇都宮東警察署長

(代理)甘 井 真 幹

宇都宮南警察署長

(代理)福 田 雄 薫

宇都宮市副市長

横 高 井 地 和 貞

宇都宮市副市長

岡 小 林 木 夫 厚

宇都宮市行政経営部長

鈴 小 平 秀 行

宇都宮市総合政策部長

小 桜 井 敏 也

宇都宮市理財部長

(代理)手 塚 昌 利

宇都宮市自治振興部長

津 田 塚 内 栄 一

宇都宮市市民生活部長

手 塚 田 健 和 利

宇都宮市保健福祉部長

寺 塚 内 田 健 和 利

宇都宮市子ども部長

(代理)栗 津 田 塚 内 田 健 和 利

宇都宮市環境部長

水 越 沼 木 敏 雄

宇都宮市経済部長

(代理)柿 鈴 木 敏 雄

宇都宮市建設部長

(代理)篠 原 生 浩 恵

宇都宮市都市整備部長

大 鷹 觜 芳 男

宇都宮市消防長

(代理)仲 恩 高 橋 勉

宇都宮市上下水道事業管理者

(代理)高 舘 野 広

宇都宮市教育長

(代理)瀨 下 和 男

宇都宮市消防団長

(代理)深 澤 光 雄

東日本旅客鉄道株式会社大宮支社宇都宮地区センター所長

(代理)鈴 木 敏 雄

東日本電信電話株式会社栃木支店設備部長

(代理)篠 原 生 浩 恵

日本赤十字社栃木県支部事務局長

大 鷹 觜 芳 男

日本放送協会宇都宮放送局長

(代理)鷹 觜 芳 男

東京電力株式会社栃木支店宇都宮支社長

(代理)仲 恩 高 橋 勉

東京ガス株式会社宇都宮支社長

(代理)高 舘 野 広

東武鉄道株式会社東武宇都宮駅長

恩 高 橋 勉

東野交通株式会社取締役総務部長

(代理)舘 野 広

日本通運株式会社宇都宮支店長

舘 野 下 和 男

株式会社エフエム栃木放送部次長兼編成技術課長

深 澤 光 雄

株式会社とちぎテレビ常務取締役放送本部長

(代理)高 加 井 清 久

社団法人宇都宮市医師会長

高 加 井 清 久

宇都宮ケーブルテレビ株式会社取締役総務部長兼企画映像部長

井 澤 清 久

社会福祉法人宇都宮市社会福祉協議会事務局長

森 崎 常 正

■ オブザーバー

宇都宮市自治会連合会防災防犯委員長

森 崎 常 正

3 事務局

危機管理監，行政経営部次長，危機管理課長，警防課長，危機管理課主幹3名，危機管理グループ4名

◎ 傍聴者数 0名

◎ 会議次第（及び資料）

1 開 会

2 議 事

(1) 宇都宮市地域防災計画の修正について

3 その他

(1) 「防災気象情報の改善」

宇都宮市地方気象台 次長 水科 進 様

4 閉 会

【資料】

(審議事項)

- ・ 宇都宮市地域防災計画の修正について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 審議事項
- ・ 宇都宮市防災計画の修正内容【新旧対照表】・・・・・・・・・・・・ 別紙1
- ・ 災害活動拠点候補地一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 参考1
- ・ 災害対策本部設置のフロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 参考2
- ・ 情報伝達体制を定める必要がある社会福祉施設等・・・・・・・・・・ 参考3
- ・ 宇都宮地方気象台が発表する宇都宮市を対象とした気象注意報の基準・・・・ 参考4
- ・ 平成22年度宇都宮市水防計画の修正要旨・・・・・・・・・・・・・・ 参考5
- ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 参考6

(その他)

- ・ 防災気象情報等の改善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 参考資料

◎ 会議の概要

1 開会（危機管理主幹）

2 議事（説明：危機管理課長）

(1) 宇都宮市地域防災計画の修正について

《事務局から、資料1に基づき以下のとおり説明》

ア 災害活動拠点等について

- ・ 事前の候補地の選定・・・・・・・・・・・・・・・・参考1
⇒ 他自治体等からの応援物資や応援職員を受け入れるため、宇都宮城址公園や市内4つの体育館を候補地として、事前に選定をする。
- ・ 地域防災拠点への位置づけ
⇒ 各地域自治センターや各地区市民センターについては、これまで地域の防災拠点としての位置づけがなかったが、災害対策本部において被害情報などを適切に収集できるよう、新たに地域の防災拠点として位置づける。

イ 災害対策本部体制について

- ・ 災害対策本部設置基準の見直し・・・・・・・・参考2
⇒ 災害対策本部の設置へ速やかに移行できるよう、本部設置以前の警戒体制（災害警戒本部）を新たに追加する。

【風水害】

⇒ これまで災害対策本部設置基準は、広範囲な地域にわたり、住家の滅失が50世帯以上若しくは救助を要する世帯数が100世帯以上におよび又はおそれがある場合の災害であったが、はん濫注意情報など洪水予報の発表に基づく基準に見直す。

【震災・東海地震】

⇒ これまで災害対策本部設置基準は、震度5弱の地震の発生及び東海地震の警戒宣言が発せられたときであったが、栃木県災害対策本部の設置基準（震度6弱）に準じた基準に見直す。

- ・ 災害対策本部体制の見直し
⇒ 宇都宮市危機管理計画に基づく災害対策本部体制に見直す。
- ・ 代替施設の指定
⇒ 本庁舎が被災した場合を想定し、代替施設として消防本部庁舎を新たに指定する。

ウ 社会福祉施設等の安全対策について

- ・ 社会福祉施設等への情報伝達体制の整備
⇒ 既に整備済みである浸水時の情報伝達体制に加え、土砂災害警戒区域内の社会福祉施設等（2施設）に対する災害情報等の情報伝達体制を新たに追加する。

エ 気象注意報・警報の発表区分等について

- ・ 気象注意報・警報の発表区分等の変更
⇒ 気象庁の発表区分等の変更に伴い、発表区分や発表基準をこれまでの「県央部」から「宇都宮市」単独に変更する。

オ 水防計画の修正について

- ・ 重要水防箇所の追加及び変更
⇒ 国の現地調査等による変更
延長：59,990m → 57,510m
- ・ 洪水予報河川の追加
⇒ これまでの鬼怒川と田川の2河川に、新たに姿川を追加する。

カ 各機関による見直しの反映について

- ・ 都市ガス施設の防災性の強化に係る修正
- ・ 災害救助用米穀の調達に係る修正

キ その他

- ・ 姿川・田川洪水ハザードマップの追加
- ・ 民間福祉避難所を新たに追加(20施設)
- ・ 組織改変に伴う名称や数値等の修正

《宇都宮市地域防災計画の修正について、出席者全員により承認された。》

3 その他

(1) 「防災気象情報の改善」

(宇都宮地方気象台 次長 水科 進 様)

平成22年5月27日より運用開始された、市町単位の気象注意報・警報の発表区分や基準の変更について、説明をいただいた。

4 閉会 (危機管理課主幹)